デイリーレポート

船長署名ファダルー

2025	年 10	月 17 日	12 時 00 分
概位		伊豆大島	南方
0.2 N /S	Long.	139 -	21.5 E / W >
概位			
N /S	Long.	-	E / W >
概位			
N /S	Long.	-	E / W >
概位			
N /S	Long.	-	E / ₩ >
概位			
N /S	Long.	-	E / ₩ >
適宜	kt 天候	: bc	
5.0 m	n/s 視界	: 7	浬
2	うね	り階級: 1	
名 健康	₹状態:	良好	不良
名 健康	₹状態:	良好	不良
名 健康	₹状態:	良好	不良
名 健康	₹状態:	良好	不良
	N/S 概位 N/S 概位 N/S 概位 N/S 概位 N/S 適宜 5.0 n 数: 2 名 健身 名 健身 名 健身	N/S Long. 概位 N/S Long. 概位 N/S Long. 概位 N/S Long. 域位 N/S Long. 核 5.0 m/s 視界 数: 2 うね 名 健康状態: 名 健康状態:	N + S Long. 139 - 概位 概位 N + S Long 概位 N + S Long 概位 N + S Long である。 ・ である。 である。 ・ である。

○本船動静

【学校側コメント】

船舶とは、船それ自体と、これに乗り組む人員とで構成される運命共同体です。乗り組む人員の中に は、生徒も含まれます。限られた空間と限られた人員が生活する中では、人に迷惑を掛けない、人に不 愉快な思いをさせない、だから規律がありマナーがあります。14日間の大島丸での生活は、常に人に 見られる窮屈な生活空間でした。しかし、窮屈な空間で生活し、自身に課せられた仕事や課題を何とか クリアしよう!今日は出来なかったけど、明日はきっと!その繰り返しで人は成長します。14日間とい う短い期間でしたが、12名のそれぞれが、目の前に存在するものに対して、例え半歩でも良いから足を 踏み出す前向きさと失敗を恐れない積極性を持って下船してくれていたらと思っています。白い船体の大 島丸で過ごした日々を心に留めて、下船後の日々を有意義に過ごして欲しいと思っています。